

令和元年度版

安全報告書



池観光開発株式会社

令和元年度版 大室山登山リフト安全報告書

(平成 30 年 11 月～令和元年 10 月)

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用と、ご理解いただき誠にありがとうございます。

当社は、経営理念の第一に、「お客様の安全確保」を掲げ、「法令遵守のもとに日々の安全輸送」に努めています。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保の為のマネジメント体制や、安全輸送の取り組みと実施について、広くご理解いただくために公表するものであります。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

池観光開発(株) 代表取締役社長 高橋 義典

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念は、「お客様の安全確保」「法令遵守のもとに日々の安全輸送に努める」を掲げています。

経営方針は「輸送の安全確保」であります。

当社の安全管理規定、第二章、第二条に掲げており、社長、役員、従業員に周知・徹底しております。

(2) 安全目標（中期目標）

区 分	項 目	目 標 内 容
定量的な目標	施設不具合による事故	施設不具合による事故を発生させない
	人身障害事故	人身障害事故を発生させない

3. 事故等の発生状況と再発防止措置

(1) 索道運転事故

令和元年度、索道事故の発生はありませんでした。「創業以来 55 年間索道運転事故の発生件数は 0 件」です。

(2) 災害(地震や暴風雨、落雷、ゲリラ雷雨など)

- 強風、雨、台風、大雪等により、8 日およそ 68 時間、終日運行中止しました。
- 強風、雨、台風、大雪等により、8 日およそ 68 時間、営業途中で運行を中止しました。

(3) インシデント(事故の兆候)

令和元年度、インシデントの発生はありませんでした。

(4) 行政指導

令和元年度、監督官庁からの行政指導はありませんでした。

4 輸送の安全のための取り組み

(1) 人材教育

従業員には、輸送や皆様の安全に役立つよう日頃から施設などの取り扱いについての安全教育を実施しています。また日本鋼索交通協会作成の小冊子【お客様を安全に運びます】を全従業員に配布して日々の安全教育に活用しています。

“PDCAサイクル”の取り組みにおいて、継続的な安全性の向上に努め教育を行い、“インシデント・ヒヤリハット”の対策等に取り組んでいます。

- ・令和元年度、NC テクニカルセミナー【電気-初級/電気設備の取り扱い】に索道係員 1 名が受講しました。
- ・令和元年度、中部運輸局【索道技術管理者講習】に 2 名受講しました。

(2) 緊急時対応訓練

毎年1回以上、全従業員にて、防災訓練、救助訓練を実施しています。

今期は、平成 30 年 12 月 14 日、令和元年 6 月 14 日、予備原動機救助訓練と、実際に搬器に乗車し、営業状態を想定しての、下降用救助装置による救助及び、山麓までの誘導を行いました。



救助訓練・予備原動機救助訓練

(3) 安全・安心のための点検、整備等への投資

安全維持管理のための中長期点検・整備計画書により索道施設の整備、改修を実施しています。

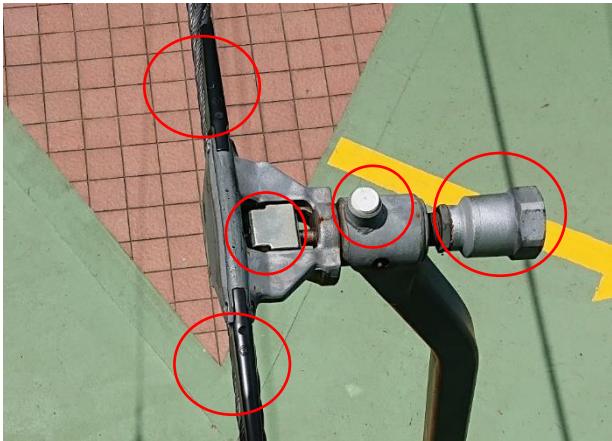
- ・令和元年度は始業点検、1、6、12 月の法定点検・潤滑油の給油・消耗部品等の交換
- ・12 月 原動機(モーター)OH・減速機 OH・原動滑車軸 OH・ゴムライナー更新
- ・6 月 握索装置の整備(スプリングケース OH・クランプシャフト更新・クランプピース整備・タング交換等)搬器の整備



原動機・減速機・オーバーホール



原動滑車軸オーバーホール
ゴムライナー更新



握索機関係のオーバーホール



サスペンダー用緩衝ゴム 更新
ジョイントプレート 更新



作業風景

(4) その他の安全対策

※令和元年度索道事業部スローガンは次のように設定しました

- 安全最優先意識の徹底！
- 安全は全てに優先する！

※重点施策

- 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努め必要な改善・改革に努める！

※令和2年度索道事業部スローガンは次のように設定しました

- 基本動作の励行！
- ユニバーサルマナー Hard(施設・設備)は変えられなくても Heart(気持ち・意識)は変えられる！

※重点施策

- 慣れ（馴れ）が一番危険！基本動作を再確認！
- 無関心・過剰なサービスではなく「何か手伝える事はありませんか？」さりげない心遣いで対応しよう。自分のスケールで人は物事を図らない。

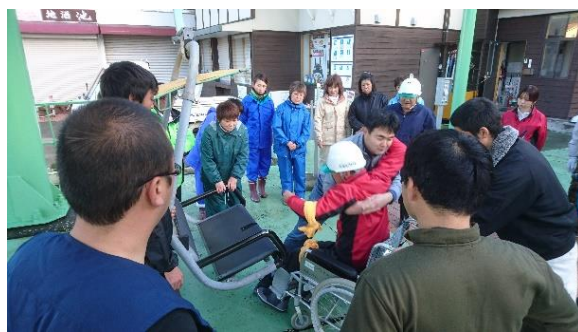


弊社の経営理念・基本方針

【お客様の安全確保】【輸送の安全確保】に基づき車椅子のお客様にも当施設をご利用出来ますように、山麓に1台、山頂に3台、車椅子をご用意しております。山頂には車椅子のお客様にも快適にご利用できるトイレもございます。従業員に関しては、ケアマネージャー資格者を講師に招き、車椅子のお客様への対応の研修も行っております。



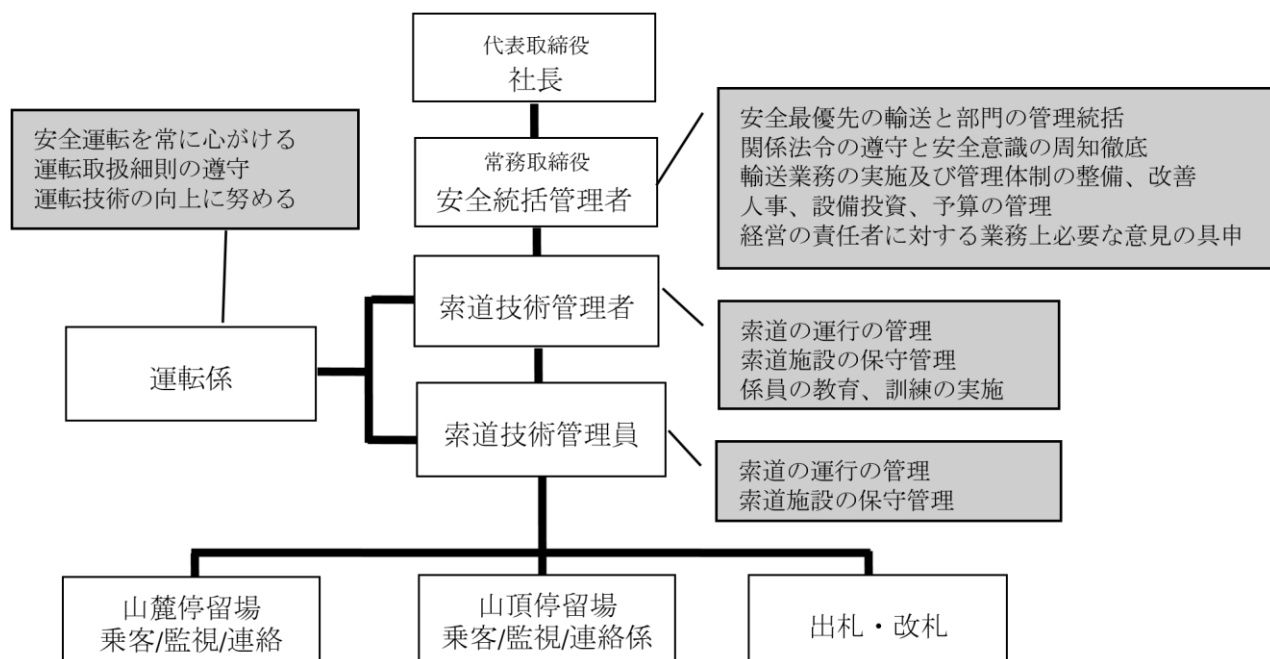
山頂トイレ



車椅子のお客様への対応講習

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。
また、日々の報告、連絡等も重視し業務に反映させています。



6. 利用者の皆さまの連携とお願い

- (1) 大室山登山リフトでは、ご利用いただきますお客様に、安全・安心な索道施設を作るために、ご要望、ご意見等お聞かせ願ひ少しでもお役に立てるように改善したいと思っています。

- (2) リフトの乗り方 <https://www.youtube.com/watch?v=qZmoHFW9twI>



- 待機位置に二列に並び係員の指示に従ってください。
- 座ったらすぐに足を上げて（伸ばす）下さい。
- 頭上のセフティーバーを下げて下さい。
- 身体の不自由な方は、係員に申し出てください。

7. 連絡先

池観光開発株式会社 索道部 お客様係
〒413-0234 静岡県伊東市池 672-2

TEL 0557-51-0258
FAX 0557-51-4814